



震災復旧後の野蒜築港跡 (2018年5月撮影)

明治政府による日本最初の近代港湾
「野蒜築港」。



完成からわずか3年で廃港し、
「幻の港」になった。



着工から140年。震災を経て、
野蒜築港跡のこれからを考える。

野蒜築港 座談会 & 見学会

2019.

3月3日 日

10:00 ~ 14:00

【場所】 座談会・野蒜市民センター、
見学会・野蒜築港跡

【講師】 後藤光亀氏 (貞山・北上・東名運河研究会)
知野泰明氏 (日本大学工学部土木工学科准教授)
木村昌弘氏 (三国港突堤ファンクラブ会長)

◆ 主催 「未来につなぐ奥松島のたから」再生・活用実行委員会
◆ 共催 野蒜築港ファンクラブ、野蒜塾、
貞山・北上・東名運河研究会
◆ 後援 東松島市、東松島市教育委員会

10:00

野蒜築港座談会

「野蒜築港を活かしたまちづくり」

コーディネーター：後藤光亀氏 (貞山・北上・東名運河研究会)

〈話題提供〉

- ・ 明治時代の宿題「野蒜築港」とは？
…知野泰明氏 (日本大学工学部)
- ・ 測量図と地中に残された野蒜港の市街地整備
…後藤光亀氏
- ・ 「三国港」を活かしたまちづくり
…木村昌弘氏 (三国港突堤ファンクラブ)

12:00

13:00

見学会「野蒜築港跡を歩く」

※現地集合

ナビゲーター：松川清子氏 (野蒜築港ファンクラブ)

14:00



幻の港、野蒜築港を知っていますか？